

予算に関する特別委員会で 令和8年度予算を可決

令和8年度一般会計予算ほか3特別会計予算は、全議員で構成される「予算に関する特別委員会」（委員長＝並木一元、副委員長＝宮本舜馬）を設置しました。2月25日から3月11日まで審査を行い、いずれも原案どおり可決されました。



◀ 予算に関する特別委員会の様子（左から議長・委員長・副委員長）

令和8年度 予算の概要

年度区分 会計区分		令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	増減額	増減率
一般会計		1,367億2,000万円	1,319億3,000万円	47億9,000万円	3.6%
特別会計	国民健康保険業	223億5,400万円	229億3,700万円	△5億8,300万円	△2.5%
	後期高齢者療養	61億7,900万円	57億2,700万円	4億5,200万円	7.9%
	介護保険業	205億9,200万円	202億4,800万円	3億4,400万円	1.7%

令和8年 区長の施政方針説明

（一部抜粋・要旨）

滝口区長から、2月16日の本会議において、施政方針説明が行われました。

区長就任以来の1年間、私は、できる限り多くの現場や地域に足を運び、息遣いを感じるべく、その機会を積極的に作ってまいりました。この度、編成いたしました令和8年度予算案は「みんなの思いをつなぐ予算～いきいきと住み続けられる心豊かなまちを目指して～」と位置づけ、物価高騰等による影響が長く区民生活に影響している現状を踏まえ、喫緊の課題や将来に向けた取り組みに

ついて、持続的な区政運営のために必要な事項を予算化したものです。これまで以上に効率的・効果的な執行ができるよう大規模な組織の再編を行い、各部署が連携して事業を実施していく意識を高め、施策を推進していきたいと考えています。

現在、様々な方からご意見を頂戴しながら、区の将来像を定める基本構想の策定を進めています。荒川区に愛着と誇りを持ち、安心できる快適な地域づくりに向けて知恵を絞ってまいります。



◀ 区長の施政方針説明の様子

委員会での審査経過

2月25日

◆一般会計予算

○総括質疑(6会派)

※主な質問項目は下記参照

○歳出審査(議会費・総務費)

2月27日

○歳出審査(総務費)

3月3日

○歳出審査(総務費)

3月4日

○歳出審査(総務費・民生費)

3月5日

○歳出審査(民生費・衛生費・環境清掃費)

3月9日

○歳出審査(環境清掃費・産業経済費・土木費)

3月10日

○歳出審査(土木費・教育費)

3月11日

○歳出審査(教育費・公債費・諸支出金・予備費)

○歳入審査(一括審査)

○採決

・組み替え動議(共産党提出)

採決の結果…否決

・原案

採決の結果…可決

◆国民健康保険事業特別会計予算

◆後期高齢者医療特別会計予算

◆介護保険事業特別会計予算

○審査

○採決 採決の結果…可決

主な総括質疑

自民党
菅谷 元昭 委員



- 令和8年度予算について
- 新年度以降の荒川遊園の運営について
- 都市計画マスタープランについて
- 荒川区公共施設等総合管理計画について

ゆいの会 (都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属)
大月 健弘 委員



- 現場での業務DX化について
- KPIに基づくPDCAを回すための調査手法について
- 起業後の成長に向けた支援について

公明党
増田 峰子 委員



- 産後ケアの拡充について
- 英語教育の充実について

共産党
相馬 ゆうこ 委員



- 住宅について
- 生活保護について

立憲民主党
久家 しげる 委員

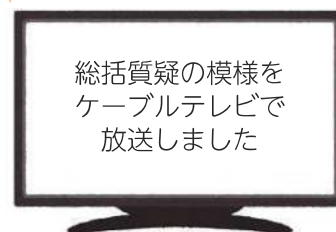


- 「地域経済活性化及び観光プロモーション推進協議会」での取り組み状況等について

維新・子育ての会
山田 晴美 委員



- 保育士への研修について



総括質疑の様様を
ケーブルテレビで
放送しました



荒川区議会ホームページでも映像公開中！
※各二次元コードから視聴できます